

第12回 市長まちかどトーク

日 時 令和4年11月22日（火）

13:30～15:00

場 所 ウィズゆくはし

参加者 行橋市ボランティア連絡協議会
の皆様

テーマ：行橋市のボランティア活動に
ついて等



市長まちかどトーク第12回目は、「行橋市ボランティア連絡協議会」の皆様との90分間の意見交換でした。まず参加された皆様からのご意見を頂き、その後市長がお話しました。

内容を抜粋して掲載しております。

<行橋市ボランティア連絡協議会の皆様のご意見>

1. ボランティア連絡協議会は昭和58年6グループで発足。令和4年度は8団体278名が各々グループ毎に活動を実施していますが、高齢化が課題となっています。高齢化対策として行政で取り組みが出来ないのか。市長はボランティアをどういう風な目で見ていいのかお聞きしたいです。

<市長のコメント>

- ・現在コロナ禍での活動縮小と高齢化が主となり会員が減少している大きな問題があると認識しています。ボランティアは人間が社会生活をしていく上でなくてはならないものだと思う。個人で出来ることと出来ないこと。行政が出来ること出来ないこと。ボランティアは個人だけでは出来ない、あるいは行政では出来ない所を保管する存在でもある。同時にボランティア活動に関わることで誰かの役に立っているという自分の存在意義を確認できることや、汗を流したりすることが心や体の健康につながっていくという点からも、ボランティア活動はなくてはならないものだと思います。各団体と横のつながりがない現状を、一度どこかで集ってそれぞれの活動を知り交流していくような場を作れないか模索しています。